

2015年9月

豊溪中学同窓会会員の皆さま

初秋の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年も豊溪中学校の文化発表会に合わせて下記の如く講演と展示を行い、同窓会総会を開きたいと思っております。

皆さん！ 校誌「豊溪」を覚えていますか？

第1号（1950年、昭和25年；推定）から42号（1991年）まで、年に1回、40年以上に亘って発行されました。僅か1冊ずつしか残っていない5、6、8号は酸性紙に手書きのガリ版刷りで、60年近い年月を経て文字は紙の変色と重なって読みづらくなっており、紙の繊維も劣化して僅かの力でも加われば破れてしまう状態です。

そこで第13期卒業の井本昭さんが5、6、8、9号の4冊を電子化し、CDに取り込んでいただきました。懐かしい校誌を皆さんにも読んでいただきたいと思っております。

校誌には、豊溪中学校誕生時や、約60年前の学校や地域の生活の様子が生き生きと語られています。また、一部の号には当時の成増や近隣商店からの広告なども載っています。

校誌の電子化をして頂いた井本昭さんに、校誌とその他の資料を基に、豊溪中学の開校と校旗・校歌ができる頃までの変遷、当時の生徒や地域の様子について、**校誌「豊溪」からみる学校と地域の変遷**という演題で、講演をして頂きます

この中で、**豊溪中学校校歌の歴史**についても説明して頂きます。御存じのように、現在の校歌は、「赤胴鈴之介」を作曲した金子三雄先生が作曲され、コロンビア専属作家の島来展也先生が作詞をされました。どのような経緯でこの校歌が出来たのでしょうか。この校歌の前にも2つの校歌がありました。譜面の残っている幻の校歌についても紹介します。

記

日時：2015年10月31日（土）；豊溪中学校文化発表会の日

10：30～11：15 講演 校誌「豊溪」からみる学校と地域の変遷
豊溪中学校校歌の歴史

第13回卒業生 井本昭氏

11：30～12：15 豊溪中学校同窓会総会

2014年度事業報告・会計報告、
開校70周年記念行事について 他

場所：豊溪中学校 2階 視聴覚室

以上